

令和元年12月12日03時00分
地 震 火 山 部

令和元年12月12日01時09分頃の宗谷地方北部の地震について

地震の概要

検 知 時 刻 : 12月12日01時09分

(最初に地震を検知した時刻)

発 生 時 刻 : 12月12日01時09分

(地震が発生した時刻)

マグニチュード : 4.2(暫定値;速報値4.4から更新)

場所および深さ : 宗谷地方北部、深さ7km(暫定値;速報値「ごく浅い」から更新)

震 度 : [最大震度5弱]北海道豊富町(とよとみちょう)で震度5弱を観測したほか、北海道で震度4~1を観測。

防災上の留意事項

この地震による津波の心配はありません。

揺れの強かった地域では、落石や崖崩れなどが起こりやすくなっている可能性がありますので、今後の地震活動に注意してください。

過去の事例では、大地震発生後に同程度の地震が発生した割合は1~2割あることから、揺れの強かった地域では、地震発生から1週間程度、最大震度5弱程度の地震に注意してください。特に今後2~3日程度は、規模の大きな地震が発生することが多くあります。

地震活動の状況

今回の地震発生後、12日02時40分現在、震度1以上を観測した地震は発生していません。

緊急地震速報の発表状況

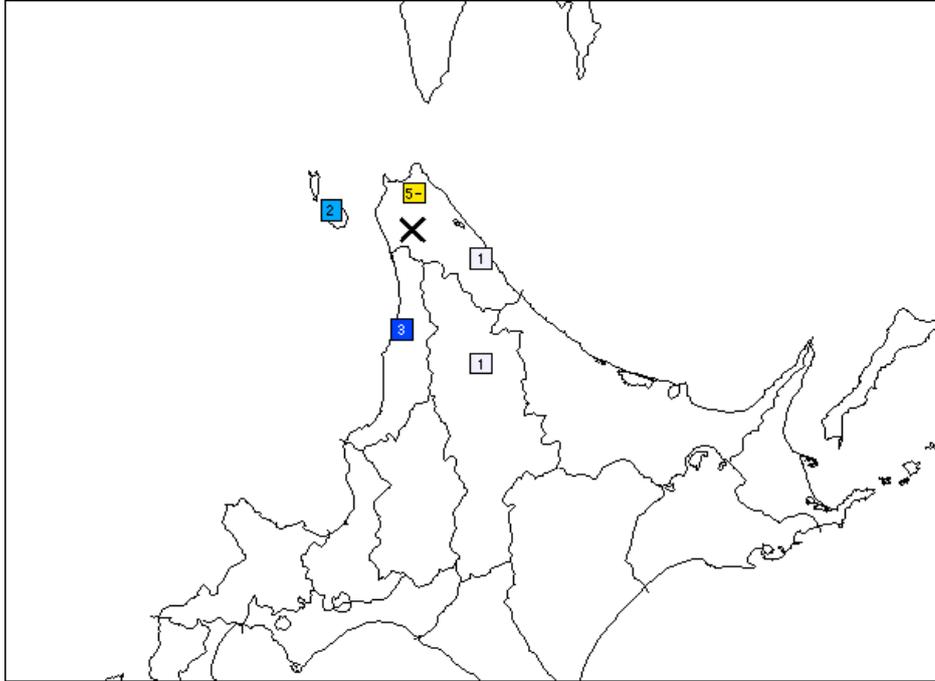
この地震に対し、地震検知から3.7秒後に緊急地震速報(予報)を発表しました。なお、緊急地震速報(警報)については、発表基準(最大予測震度が5弱以上)に達しなかったことから発表していません。

本件に関する問い合わせ先: 地震火山部 地震津波監視課

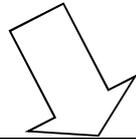
電話 03-3284-1743 FAX 03-3215-2963

令和元年12月12日01時09分頃の宗谷地方北部の地震

震度分布図

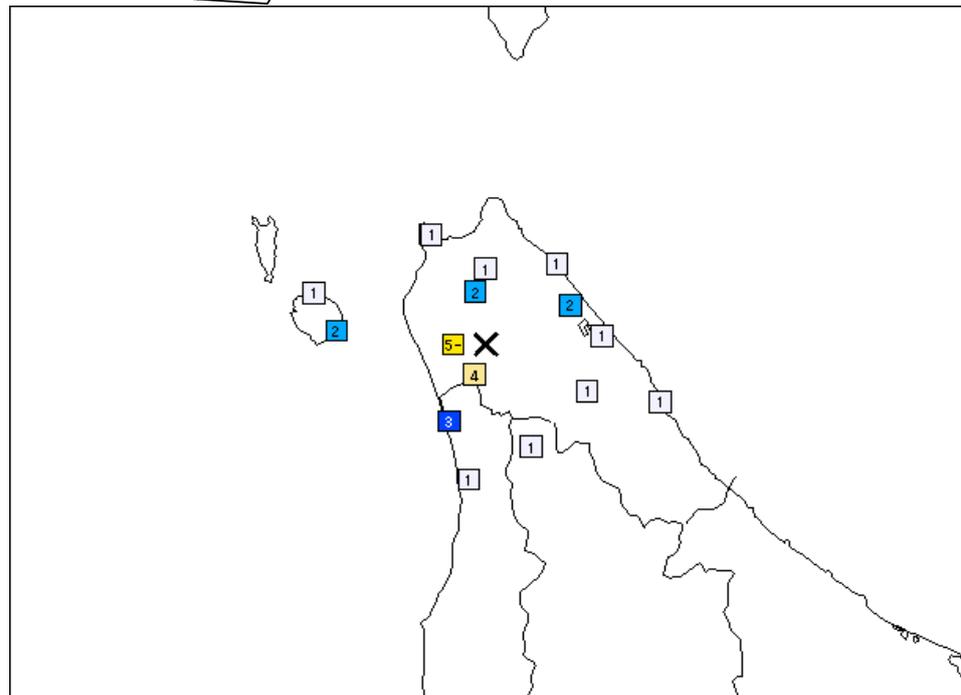


各地域の震度分布



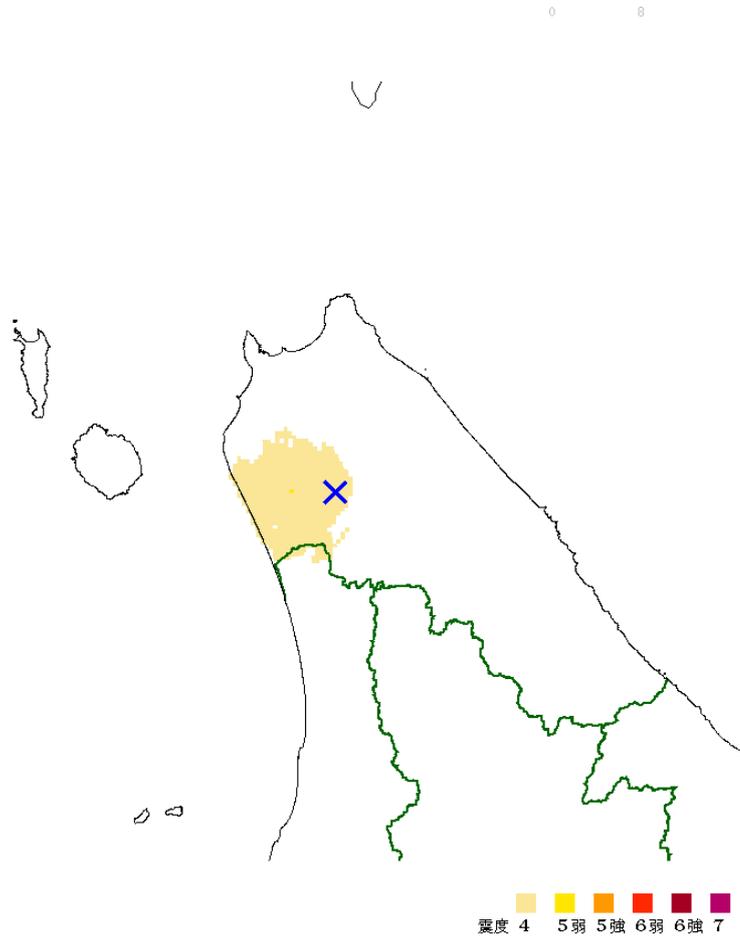
凡例	
7	震度 7
6+	震度 6 強
6-	震度 6 弱
5+	震度 5 強
5-	震度 5 弱
4	震度 4
3	震度 3
2	震度 2
1	震度 1

×:震央



各観測点の震度分布図 (震央近傍を拡大)

令和元年12月12日01時09分頃の宗谷地方北部の地震 推計震度分布図



[解説]

震度4の地域では、座りの悪い置物が倒れるなどしている可能性があります。

< 推計震度分布図利用の留意事項 >

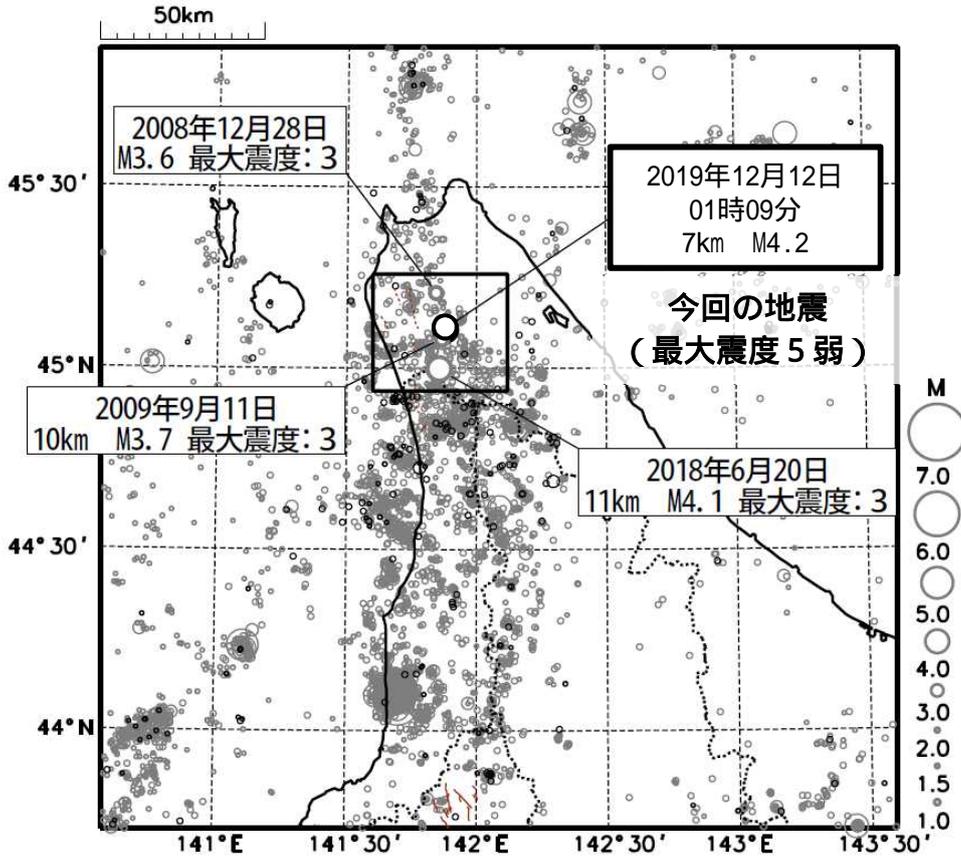
地震の際に観測される震度は、ごく近い場所でも地盤の違いなどにより1階級程度異なることがあります。また、このほか震度を推計する際にも誤差が含まれますので、推計された震度と実際の震度が1階級程度ずれることがあります。

このため、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目してご利用下さい。

令和元年12月12日 宗谷地方北部の地震 (発生場所の詳細)

震央分布図

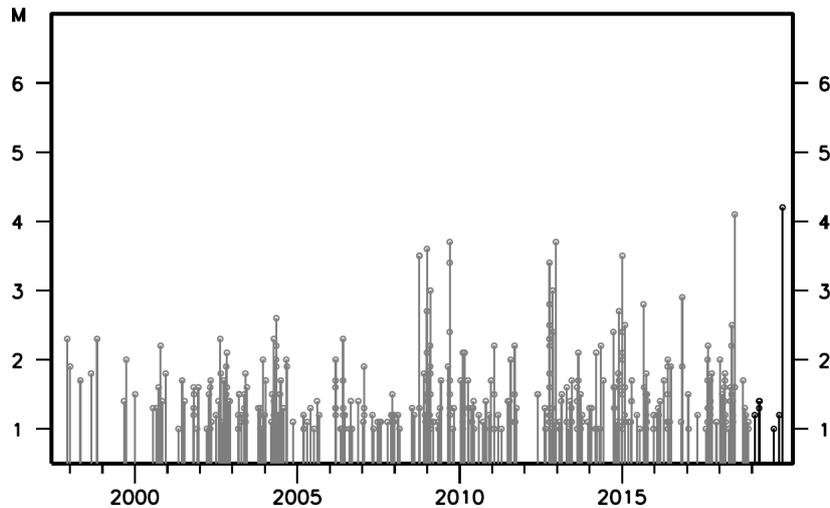
(1997年10月1日～2019年12月12日01時30分、深さ0～30km、M1.0以上)



丸の大きさはマグニチュードの大きさを表す。

震央分布図中の細線は、地震調査研究推進本部による主要活断層帯を示す

上図の四角形領域内の地震活動経過図

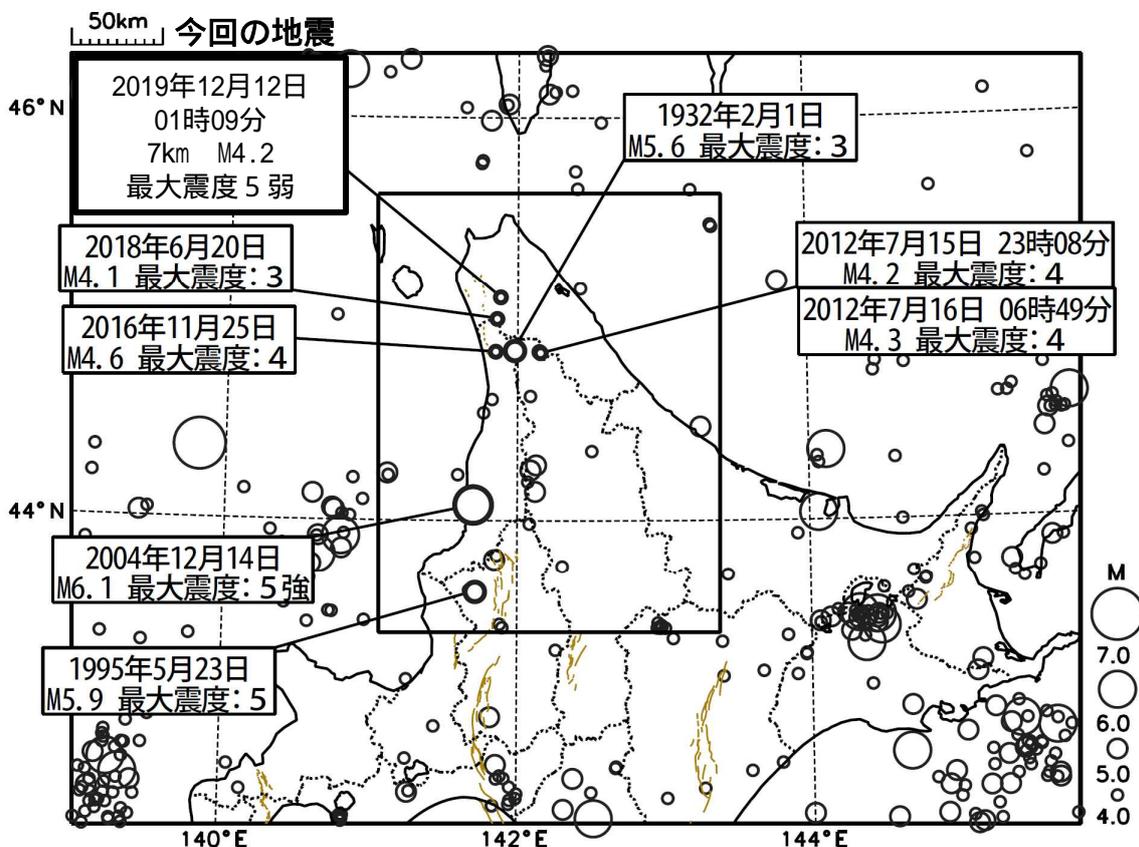


横軸は時間、縦軸はマグニチュード、縦棒のついた丸は地震発生時刻とマグニチュードの大きさを表す。

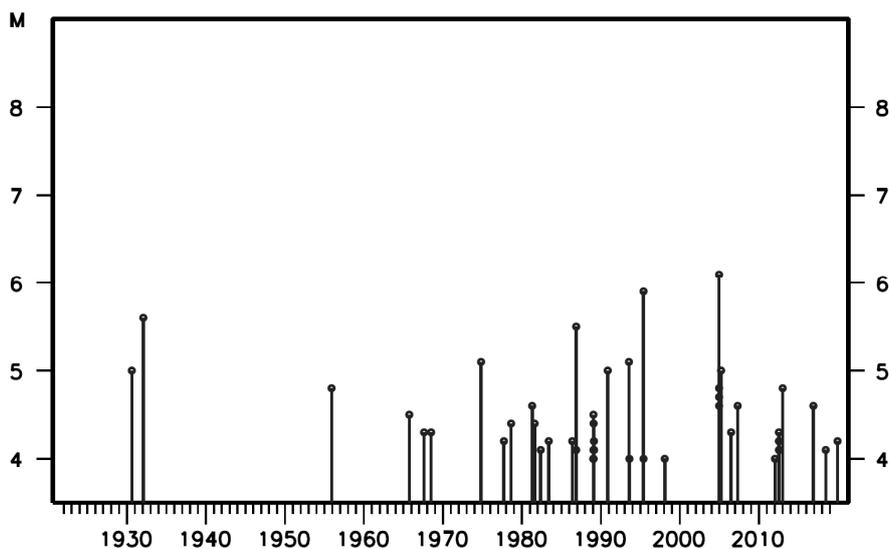
令和元年12月12日 宗谷地方北部の地震 (周辺の過去の地震活動)

震央分布図

(1922年1月～2019年12月12日01時10分、深さ0～30km、M4.0以上)

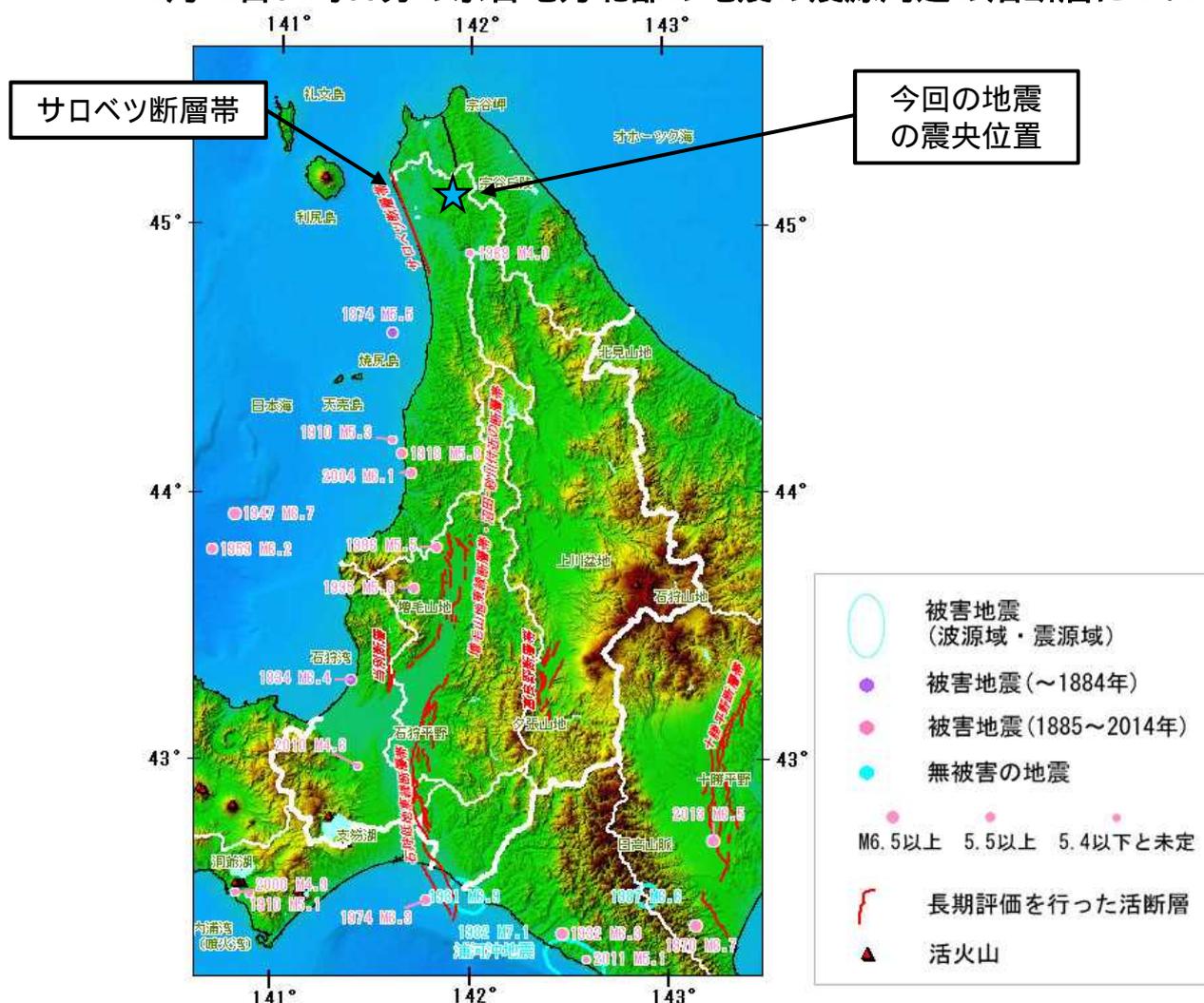


上図の四角形領域内の地震活動経過図



横軸は時間、縦軸はマグニチュード、縦棒のついた丸は地震発生時刻とマグニチュードの大きさを表す。

12月12日01時09分の宗谷地方北部の地震の震源周辺の活断層について



周辺の活断層

今回の地震の震源周辺には、サロベツ断層帯が存在します。

過去の例

過去には、2005年の福岡県北西沖の地震(M7.0)のように、大きな地震の後、近くの活断層(警固断層帯南東部)は活動せず当初の地震活動域が広がらなかった例もあれば、1930年の北伊豆地震(M7.3)のように、近くの活断層(北伊豆断層帯)が活動し、当初の活動域が広がった例もあります。

「平成28年(2016年)熊本地震」では、M6.5の地震が発生した2日後に、隣接する別の活断層でより規模の大きな地震が発生しました。

留意事項

過去の例のように、今回の地震の周辺に存在する活断層等で大きな地震が発生する可能性は否定できないため、留意が必要です。

今回の地震の周辺に存在する活断層で大きな地震が発生した場合には、周辺で震度6強以上の強い揺れになると予想されています。